小1プロブレム解消のための指導方法等の工夫について

山口市立平川小学校

幼保・小の連携の充実

幼児期からの学びと育ちを生かす活動や環境を意図的に設定し、子どもが自信や意欲をもって活動し、自己発揮できるようにする。

接続カリキュラム

保護者との連携

接続カリキュラム

友だちと触れ合い、関わりを広げる活動

成　果

１年間を見通し、１年生にどのようなねらいをもってどのような力をつけていけばよいかを考え、接続カリキュラムを作成している。１年間を４期に分け、幼保・小連携や保護者・地域との連携についても考慮した。学年全体で誕生会をする等、友だちと触れ合う活動等も取り入れ、子ども同士の関わりも広がっている。スタートカリキュラムとともに、見直しをし、来年度につなげていきたい。

他学年との交流・地域との交流

生活科における2年生との交流

地域のお年寄りとの交流

幼稚園・保育園との交流

成　果

３学期に、幼稚園や保育園との交流会を行った。その交流会に向けて、２学期に、地域のお年寄りに昔からの遊びを教えてもらった。また、学年初めより、２年生とは何度か交流をもっている。幼稚園・保育園との交流会では、２年生との交流の経験や地域のお年寄りに教えられたことを生かして、相手の気持ちを考えながら一緒に遊ぶことができた。いろいろな経験が人と係わる力を伸ばしている。